

単元名 Unit 6 Research Your Topic

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 身近なトピックについて、比較表現 (…er, the …est) などの理解を基に、複数のものを比べて説明することができる。
- (2) 事実や気持ちを伝え合うために、複数のものを比較して、簡単な語句や文を用いて伝えたり相手からの質問に答えたりすることができる。
- (3) 身近なトピックを通して、調査や発表の効果的なやり方について考えるために、発表の内容について評価する文章の概要を捉えたり、程度が同じくらいのことを説明したりしようとする。

標準的な展開例

11250203_001

【準備等】 デジタル教科書、電子黒板、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Scene1 比較級・最上級 (-er, -est型) について学習する。</p> <p>★比較級・最上級 (-er, -est型) を使って複数のものを比べよう。</p> <p>○ Previewを通して、分かったことを伝え合う。</p> <p>○ 本文を読んで、概要を読み取る。</p> <p>○ 比較級・最上級の形・意味・用法を知る。</p> <p>○ 比較級・最上級を使った文を作ってペアで伝え合う。</p>	<p>・ Previewを視聴し、分かったことをペアの生徒に伝えさせる。</p> <p>・ 本文の内容理解を通して、比較級・最上級の用法についてつかませる。</p> <p>・ Practiceに取り組み、生徒の理解度を確認する。</p> <p>・ タブレットを使って文を作るための情報を集めさせてもよい。</p> <p>【評】 比較級・最上級を使った文を伝え合う活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p>
<p>2 Scene2 比較級・最上級 (more, most型) について学習する。</p> <p>★比較級・最上級 (more, most型) を使って複数のものを比べよう。</p> <p>○ 新出語句の確認・練習を行う。</p> <p>○ 本文を読んで、概要を読み取る。</p> <p>○ 比較級・最上級を用いた文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○ 対話文を参考にペアで会話をする。</p>	<p>・ 電子黒板やタブレットを用いて、テンポよく行う。</p> <p>・ 本文の内容理解を通して、比較級・最上級の用法についてつかませる。</p> <p>・ -er, -est型との違いに触れてもよい。</p> <p>・ Practiceを通して、理解度を確認する。</p> <p>・ Plus Oneを活用するなど、対話の場面を設定して活動を行う。</p> <p>【評】 練習問題を通して、「知識・技能」を評価する。</p>
<p>3 Mini Activity さまざまな活動を通して、比較級・最上級についての理解を深める。</p> <p>★比較級・最上級を使ってクイズを出し合おう。</p> <p>○ Listenに取り組む。</p> <p>○ Speak & Writeの課題に取り組む。</p>	<p>・ 必要に応じてメモを取るよう指示する。</p> <p>・ 生徒の理解度に応じて、発話量を増やさせてもよい。</p> <p>・ Tool Boxを活用させる。</p> <p>・ タブレットを使って、クイズを作るための情報を集めさせる。</p> <p>【評】 Speak & Writeの活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>
<p>4 Read and Think1(1) goodの比較級・最上級の用法を知る。</p> <p>★自分が一番好きな物について伝え合おう。</p> <p>○ goodの比較級・最上級の文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○ 練習問題に取り組む。</p> <p>○ 自分の一番好きな物についてペアで伝え合う。</p>	<p>・ 例文を写真などとともに複数提示し、文型のルールに気づかせる。</p> <p>・ Practiceを通して、理解度を確認する。</p> <p>・ 電子黒板やタブレットを使って、会話のお題を分かりやすく提示する。</p> <p>・ 時間制限を設定し、対話を続けさせる。</p> <p>【評】 練習問題を通して、「知識・技能」を評価する。</p>
<p>5 Read and Think1(2) アンケート調査の結果報告を読み取る。</p> <p>★ジョシュが行った調査の報告を読んで、その内容について話し合おう。</p> <p>○ 本文を読んで、分かったことを話し合う。</p> <p>○ 本文についての問いに答える。</p> <p>○ グラフから分かることについて、まとまりのある文章で説明する。</p>	<p>・ 分かったことをペアの生徒に伝えさせる。</p> <p>・ Round1とRound2を通して、本文の内容を詳しく理解させる。</p> <p>・ Round3を通して、情報を整理させる。</p> <p>・ 具体的な数値やその結果に対する自分の感想などを、まとまりのある文章を作らせる。</p> <p>【評】 グラフから分かることを説明する活動を</p>

6 Read and Think2 〈as+原級+as〉の文の形・意味・用法を学習し、発表を評価する文章を読み取る。

★ 〈as+原級+as〉の文を使って、人や物を紹介しよう。

○ 〈as+原級+as〉の文の形・意味・用法を知る。

○ 練習問題に取り組む。

○ ペアになり、教師が示した写真などについて、〈as+原級+as〉の文を使って対話をする。

○ 本文を読んで、分かったことを話し合う。

○ 本文についての問いに答える。

○ 本文の内容をまとめる。

7 Unit Activity 目的地への交通手段を比較する。

★ 目的地への交通手段を比較し、行き方を決めよう。

○ 交通手段の情報を整理する。

○ 自分の意見をまとめる。

○ グループで意見を交換する。

8 単元のまとめ 単元テストに取り組む。

★ 学習事項をまとめ、単元テストに取り組もう。

○ 単元テストに取り組む。

○ Unitの目標を振り返り、できるようになったことや今後の学習の課題を設定する。

通して、「思考・判断・表現」を評価する。

・ 例文を写真とともに複数提示し、文型のルールに気付かせる。

・ Practiceを通して、理解度を確認する。

・ 対話のトピックを分かりやすく提示する。

・ 時間制限を設定し、対話を続けさせる。

【評】 〈as+原級+as〉の用法についての練習問題を通して、「知識・技能」を評価する。

・ 分かったことをペアの生徒に伝えさせる。

・ Round1とRound2を通して、本文の内容を詳しく理解させる。

・ Round3に取り組ませる。

・ Point of Viewに取り組ませてもよい。

【評】 本文の内容をまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

・ STEP1に取り組ませる。

・ 交通手段の情報を基に、比較級・最上級の文を作らせる。

・ STEP2に取り組ませる。

・ 使用したい交通手段と理由を書かせる。

・ STEP3に取り組ませる。

・ モデル文を活用させ、できる限り英語でやり取りをさせる。

【評】 使いたい交通手段について伝え合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する

【評】 単元テストを通して、比較級・最上級を使った文、〈as+原級+as〉の文の用法についての「知識・技能」を評価する。

【評】 単元テストを通して、比較級・最上級を使った文、〈as+原級+as〉の文を活用させ「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】

授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。